

科目名		授業形態		担当教員名	
聴覚障害Ⅱ（聴覚障害学）		講義		李 佳奈・田中 義之	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
45 時間 （ 2 単位）		23 回		1 年次	後期
授業の目的・概要					
聴覚伝導とその障害、特に成人聴覚障害領域について、その診断法と障害像について講義する。さらに小児、成人聴覚障害児者に対する(リ)ハビリテーションについて解説する。					
授業の到達目標					
成人聴覚障害に関する医学的診断法、病態について理解する。 小児・成人聴覚障害へのリハビリテーションについて理解する。					
授業計画					
回	内容				
1	解剖の復習・聴力障害について		(李)	16	小児聴覚障害児へのリハビリテーション②
2	外耳疾患		(李)	17	小児聴覚障害児へのリハビリテーション③
3	中耳疾患		(李)	18	特異的な聴覚障害①
4	内耳疾患		(李)	19	特異的な聴覚障害②
5	聴覚障害概論①			20	特異的な聴覚障害③
6	聴覚障害概論②			21	視覚聴覚二重障害児(者)へのリハビリテーション①
7	成人聴覚障害の評価①			22	視覚聴覚二重障害児(者)へのリハビリテーション②
8	成人聴覚障害の評価②			23	まとめ
9	成人聴覚障害者へのリハビリテーション①			24	
10	成人聴覚障害者へのリハビリテーション②			25	
11	高齢聴覚障害者の評価・リハビリテーション①			26	
12	高齢聴覚障害者の評価・リハビリテーション②			27	
13	小児聴覚障害児の評価①			28	
14	小児聴覚障害児の評価②			29	
15	小児聴覚障害児へのリハビリテーション①			30	
成績の評価方法と基準					
種別	割合	評価基準・その他備考			
筆記試験	100%	李講師20点、田中講師80点の計100点満点で評価			
レポート・課題					
小テスト					
平常点					
その他					
自由記載					
教科書					
書名			著者・編集者名		出版社名
イラスト耳鼻咽喉科 第4版増補			森満保 著		文光堂
聴覚検査の実際 第5版			日本聴覚医学会 編		南山堂
標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版			中村公枝 他編		医学書院
自由記載					
参考文献					
書名			著者・編集者名		出版社名
自由記載	参考図書は講義時に適宜紹介				
備考					